

令和8年度一般会計予算総括質疑通告書

令和8年第1回定例会

順番	議席番号	氏名	発言事項	要旨	答弁を 求める者
1	9	竹原 信一	<p>1 編成方針 公共施設等総合管理計画の各個別施設計画で更新等が必要とされている事業の未実施と予算編成の整合性について</p>	<p>公共施設等個別施設計画、公園施設長寿命化計画、学校施設等長寿命化計画を集計すると、令和8年度までに約64億7000万円の事業が必要とされているが、その大半を未実施のまま、当初計画（2億6000万円）の約4倍となる10億円の新図書館建設を優先する予算編成は、財政の平準化を行っていると言えるか。執行部は、計画と実績を集計・分析し、今回の予算案に反映させたのか。</p>	市長
			<p>2 編成方針 特定施設への集中投資の妥当性について</p>	<p>公共施設等総合管理計画に基づく各個別施設計画では、令和8年度までに更新等が必要とされている事業（約64億7000万円）が示されている。しかるに、これらが未実施のまま、次のような状況にもかかわらず、新図書館整備が優先されている。</p> <p>(1) 蔵書数の増加は6%に留まる。</p> <p>(2) 市民交流センターとの機能が重複している。</p> <p>(3) 阿久根小学校や国道3号から遠くなる立地である。</p> <p>そこで伺う。施設の存廃や更新の判断に当たり、利用率、維持費、将来人口、収支等の数値基準に基づく評価を行ったか。</p> <p>あわせて、優先順位を決定した客観的根拠（数値シミュレーションの結果）を明確に示されたい。</p>	市長
			<p>3 編成方針 組織的な情報共有とガバナンスの方法について</p>	<p>施設の更新需要や計画の進捗状況を把握し、コストを算出した上で予算を編成する体制をとっているか具体的な説明を求める。</p>	市長

			<p>4 歳出 104～106ページ 7款1項3目10節（需用費）、12節（委託料）、18節（負担金、補助及び交付金） 阿久根大島の施設老朽化を踏まえた管理方針について</p>	<p>阿久根大島に係る施設については老朽化が進行しているが、それを踏まえ、令和8年度の事業（大島公園指定管理業務等）をどのように実施しようと計画しているか示されたい。</p>	市	長
2	8	白石純一	<p>1 歳入 18ページ 10款1項1目 地方交付税について</p> <p>2 歳入 31ページ 18款1項1目 財政調整基金繰入金について</p> <p>3 歳出 全ての款項目の2節（給料）、3節（職員手当等）、4節（共済費）及び8節（旅費） 人件費、旅費等について</p> <p>4 歳出 145ページ 10款6項4目18節（負担金、補助及び交付金） 学校給食費助成事業について</p>	<p>当額のうち、国の算定における指標（人口、面積、高齢化率、道路延長、学校数など）に基づくそれぞれの金額及び割合を、過去5年間の推移で示せ。</p> <p>当繰り入れの結果、令和8年度末の財政調整基金残高は15億9400万円で、過去10年以上にわたり20億円以上であった額から大幅に減ることになるが、本市の適切な財政調整基金残高はいかほどと考えるか。</p> <p>定期監査報告書によると、多くの課で服務に関し、休暇簿、時間外勤務命令簿、週休日振替・代休日指定簿、旅行命令簿などについて不備が指摘され、速やかな是正が求められている。こうした是正を十分に反映した予算措置となっているか。</p> <p>給食費無償化について、これまでは慎重な態度であったが、新年度で方針を変えたのはなぜか。</p>	市	長
					市	長